

Mizuho Daily Market Report

2024/1/5

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	143.40	144.63	+1.34	+3.22
EUR	1.0937	1.0945	+0.0023	▲0.0116
AUD	0.6753	0.6707	▲0.0025	▲0.0123
SGD	1.3277	1.3293	+0.0006	+0.0090
CNY	7.1517	7.1608	+0.0114	+0.0504
MYR	4.6362	4.6350	+0.0022	+0.0260
THB	34.48	34.45	+0.12	+0.31
IDR	15501	15490	+10	+70
PHP	55.49	55.50	▲0.08	+0.01
INR	83.25	83.23	▲0.06	+0.06
VND	24384	24373	+5	+123

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.999%	+8.3 bp	+15.5 bp
日本(10年)	0.615%	+0.1 bp	+2.0 bp
ユーロ圏(10年)	2.124%	+10.0 bp	+18.0 bp
オーストラリア(5年)	3.735%	+0.1 bp	+14.2 bp
シンガポール(5年)	2.678%	▲8.2 bp	+0.6 bp
中国(5年)	2.399%	▲1.0 bp	▲0.2 bp
マレーシア(5年)	3.626%	+2.4 bp	+5.2 bp
タイ(5年)	2.491%	▲0.8 bp	+2.4 bp
インドネシア(5年)	6.616%	▲1.2 bp	+15.5 bp
フィリピン(5年)	5.901%	▲0.4 bp	+13.2 bp
インド(5年)	7.131%	+0.2 bp	▲3.5 bp
ベトナム(5年)	1.800%	+0.0 bp	▲20.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	37,440.34	+0.0%	▲0.7%
N225(日本)	33,288.29	▲0.5%	▲0.7%
STOXX50(ユーロ圏)	4,474.01	+0.6%	▲0.9%
ASX(オーストラリア)	4,217.03	+0.5%	▲0.3%
FTSTI(シンガポール)	3,174.01	▲0.8%	▲1.3%
SSEC(中国)	2,954.35	▲0.4%	▲0.0%
KLSE(マレーシア)	71,847.57	+0.7%	▲0.8%
SETI(タイ)	7,359.76	+1.1%	+0.8%
JKSE(インドネシア)	1,477.26	+1.0%	+1.4%
PSE(フィリピン)	6,602.52	+1.6%	+1.3%
SENSEX(インド)	1,434.59	+0.3%	+1.3%
VNINDEX(ベトナム)	1,150.72	+0.6%	+1.9%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	265.00	▲0.1%	▲0.5%
金	2,043.65	+0.1%	▲1.1%
原油(WTI)	72.19	▲0.7%	+0.6%
銅	8,367.80	▲0.6%	▲1.9%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	143.50	-	145.00
EUR/USD	1.0870	-	1.1080
AUD/USD	0.6680	-	0.6880
USD/SGD	1.3240	-	1.3320
USD/CNY	7.1500	-	7.1850
USD/INR	4.6300	-	4.6580
USD/THB	32.48	-	34.92
USD/IDR	15230	-	15550
USD/PHP	55.20	-	56.28
USD/VND	82.80	-	84.00
USD/VND	24,100	-	24,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は142円台後半でオープン。オープン直後は日経平均の大幅下落を受けて下押しも、東京仲値にかけてはドル買い優勢の展開となった。日経平均が買い戻される中でドル円は堅調に推移し、午後には143円台後半まで上昇。結局、143円台後半で海外時間に渡った。FOMC議事要旨で利下げの開始時期は明らかにされなかったこともあり、アジア通貨は総じて軟調な展開となった。

海外市場のドル円は144円台前半でNYオープン。NY朝方に発表された米12月ADP雇用統計指数が予想を上回った他、米新規失業保険申請件数と失業保険継続受給者数が共に予想より良好だった事を受け、ドル買いの流れが強まり、144円台後半まで続伸。午後は米金利が高水準で推移する展開に支えられ、144円台半ばでの値動が続く。終盤は注目の米12月雇用統計の結果発表を明日に控え、徐々に動き乏しくなり、144円台半ばでクローズ。

【金利】

金利市場は、長期で平行に大幅上昇。朝方発表の12月ADP雇用統計および、新規失業保険申請件数が強めの数字を示すと、米労働市場の底堅さが確認され、金利上昇となった。10年債の利回りは一時4%台に乗せた。年明けより年末までに低下基調となっていた金利は下がりすぎ感もあり、上昇に転じている。

【予想】

本日のドル円は緩やかな上昇を予想。引き続き、日銀の早期金融政策修正期待が後退したことに加え、米FOMC議事要旨を受けて米金利が再浮上する中で再び円安が進行している。本日は米雇用統計もあり、良好な結果となればドル買いが高まる可能性には留意が必要そうだ。

【本日の予定】

(日本) 12月 マネジャーベース
(日本) 12月 消費者態度指数
(日本) 12月 複合PMI(確) / サービス業PMI(確)
(日本) 流動性供給入札
(アジア) 11月 シンガポール 小売売上高
(アジア) 11月 フィリピン 失業率
(アジア) 12月 インド PMIサービス業
(アジア) 12月 インドネシア 対外純資産 / 外貨準備高
(アジア) 12月 タイ CPI
(アジア) 12月 フィリピン 外貨準備高
(アジア) インド 年間GDP予想
(欧州) 11月 ユーロ圏 PPI
(欧州) 12月 ユーロ圏 CPI(速)
(欧州) 12月 独 建設業PMI
(欧州) 12月 英 建設業PMI
(米国) 11月 製造業受注 / 耐久財受注(確)
(米国) 12月 ISM非製造業景況指数
(米国) 12月 失業率 予想: 3.8% 前回: 3.7%
(米国) 12月 平均時給 予想: 0.3% 前回: 0.4%
(米国) 12月 非農業部門雇用者数変化
(米国) バーク・リッチモンド 連銀総裁講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。